一 般 質 問 通 告 書

令和 4年 5月12日

議 会 議 長 様

議席番号 4 番

議員氏名 野 口 俊 彦

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. アグリパークに賑わいの創出を	<p>まちの駅・道の駅アグリパークゆめすぎとは、来場者数が毎年百数十万人にも上り、町の農業・観光拠点の施設として「埼玉県民が選ぶ県内No. 1の道の駅」にも選ばれた杉戸町最大の集客施設である。</p> <p>しかし、近年は、来場者数や販売実績が減少傾向にあり、農業公園としての機能を強化し、さらなる魅力の向上を図る必要があると考えます。</p> <p>そこで、新たな賑わいの創出に向けた取組として、以下伺います。</p> <p>(1) 過去5年間の来場者数及び直売所や食堂などにおける販売実績の推移は。</p> <p>(2) 賑わいや活性化を図るため、創意工夫を凝らし様々な事業に取り組んでいるが、それらの評価及び見えてきた課題は何か。</p> <p>(3) 賑わいをもたらし、売り上げの増加を図る優遇制度として、ポイントカードやクーポン券の発行、また現在実施しているパパ・ママ応援ショップ制度の優待対象品目の拡大など、利用者の消費意欲に繋がる工夫が必要と考えるが、見解は。</p> <p>(4) 第6次杉戸町総合振興計画では、「農産物の販売体制の充実を図る」としているが、どのような取組をしていくのか。</p> <p>(5) 利用者からの要望やアンケートはどのような内容が多いのか。</p>	町長 副町長 産業振興課長

5月12日 午前・午後 2時00分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 杉戸町個別施設計画の進行政管理は	<p>町では、公共施設の老朽化が大きな課題となっており、こうした状況に対応するため、「杉戸町公共施設等総合管理計画」を策定。また、町民の貴重な財産である公共施設を中長期的な視点をもって更新・長寿命化、さらには統廃合等の施策を計画的に実施するため、施設ごとに今後の方向性等を定める「杉戸町個別施設計画」を策定した。これらの計画に基づき、引き続き施設を効果的かつ効率的に利活用して、住民サービスの維持向上に努めるとしています。</p> <p>そこで以下伺います。</p> <p>(1) 個別施設計画で示された各公共施設の年度別スケジュールでは、令和3年度から令和4年度に施設の在り方の検討や運営方法の検討。さらには、保全計画の策定といった表記が多く見受けられるが、保全計画とは具体的にはどのような計画なのか。</p> <p>また、計画策定までのプロセスは、どう考えているのか。</p> <p>(2) 長期にわたり地域コミュニティの拠点として利用されてきた施設、また機能移転や廃止の検討を掲げている施設があるが、このような施設への対応策として、地域住民や利用団体等への説明及び調整などはどのように図っていくのか。</p> <p>(3) 年度別スケジュールを進行する上での問題、課題は何か。</p>	<p>町長 副町長 総合政策課長 管財契約課長</p>